

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第13号）のトピックス

****流行警報発令中****

- 5週(1月31日～2月6日)のインフルエンザ患者報告数は 11,773人、
 定点当り 28.17人（去年同期 定点当り 3.43人）
- インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は349件
- 16県でインフルエンザ定点当り患者報告数30人を超える
- 第5週における東京都の流行規模は、全国で23位

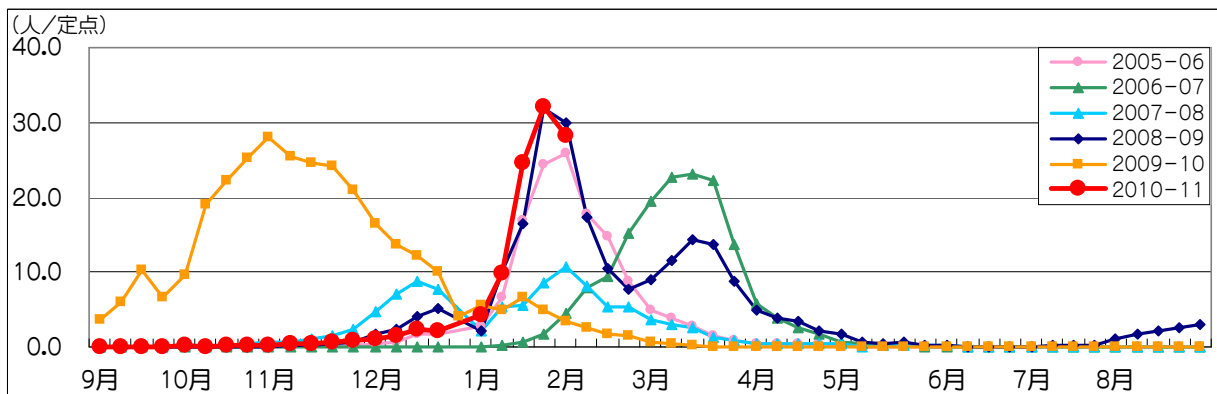


図1. インフルエンザ定点*当り患者報告数の推移（東京都）

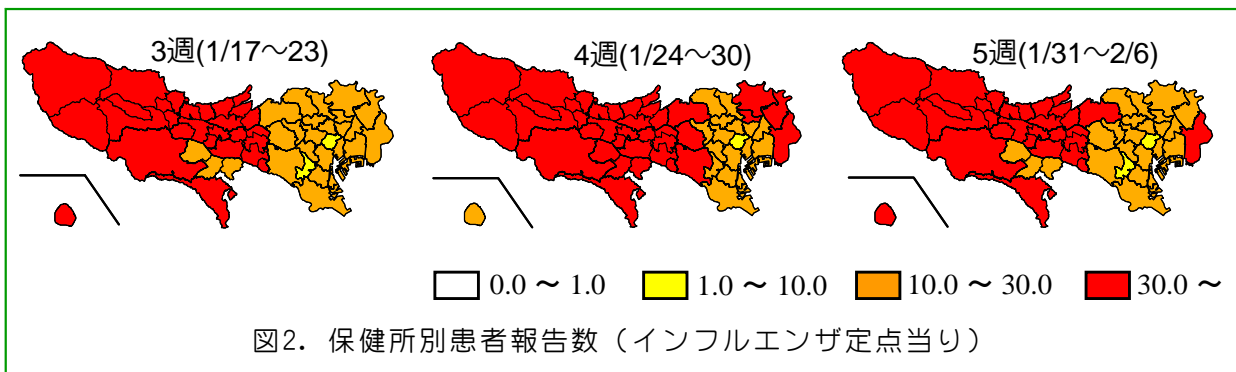


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当り）

1 インフルエンザ患者発生状況 第5週（1月31日～2月6日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は11,773人、定点当り28.17人となり、4週（32.08人/定点）の約88%になりました（去年同期3.43人/定点）（図1）。町田(49.46人/定点)、多摩小平(44.39人/定点)、八王子市(41.17人/定点)をはじめとする9保健所管内で定点当りの患者報告数が警報レベルの30人を超えています（図2）。

【全国】患者報告数は143,035人、定点当り28.93人です。全国は4週(31.88人/定点)の約91%となりました。長崎(44.13人/定点)、宮崎(42.28人/定点)、群馬(41.22人/定点)をはじめとする16県では定点当り報告数が30人を超えています。東京(28.14人/定点)の流行規模は、全国で23番目になっています(図3)。

*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点264か所を含む419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています(1週から定点が増えました)。

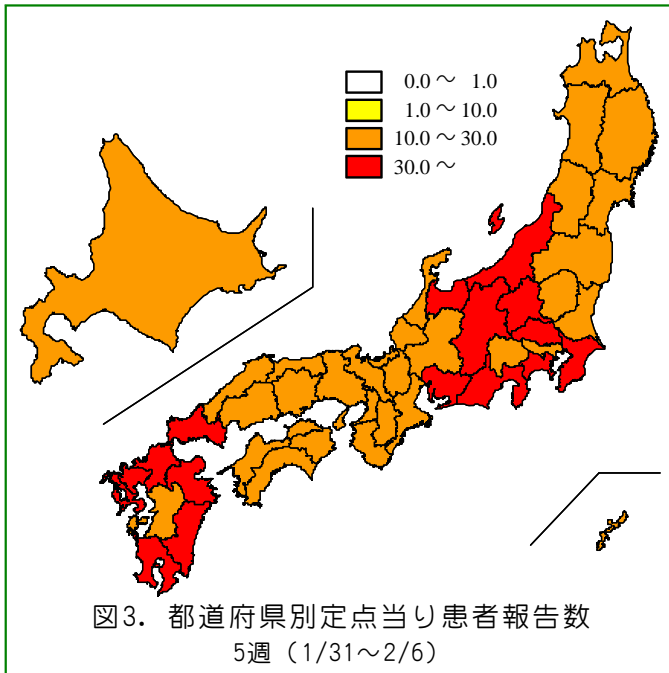


表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	AH1pdm
36-1週(9/6-1/9)	490	123	0	64	5	54
2週(1/10-16)	64	42	0	7	1	34
3週(1/17-23)	71	44	0	12	1	31
4週(1/24-30)	62	33	0	14	6	13
5週(1/31-2/6)	73	54	0	11	5	38
合計			0	108	18	170

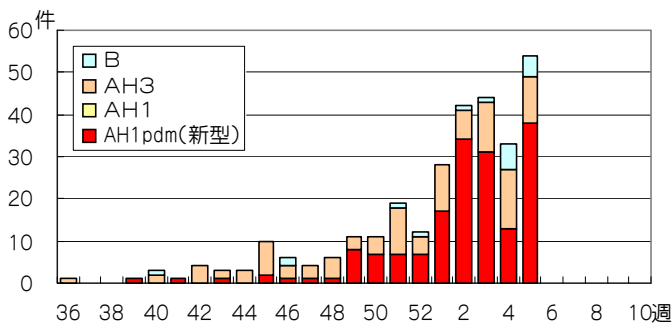


図4. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

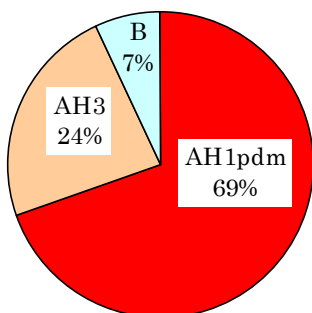


図5. 型別検出割合
直近4週間
(2~5週、センター
に搬入された全検体
のうち陽性となった
199件の内訳)

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

5週にインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が349件（内訳；幼稚園・保育園55、小学校253、中学校29、高校3、その他の学校1、社会福祉施設6、その他の施設2）報告されました。

インフルエンザと診断され重症化した患者が5週に12名報告され、新型インフルエンザウイルス（AH1pdm）が11件検出されています。

3 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から、5週に新型インフルエンザウイルス（AH1pdm）が38件、AH3亜型（A香港型）が11件、B型が5件検出されました（表1、図4）。

また、定点医療機関以外から搬入された検体では、5週にAH1pdmが11件検出されました。

2週から5週の直近4週間（1月10日～2月6日）に検出されたウイルスの型別検出割合をみるとAH1pdmが69%と最も多くなっています（図5）。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報（IASR）によると、2月10日までに、43都道府県からAH1pdm、44都道府県からAH3亜型、30都道府県からB型が報告されています。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター

微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/